第１８９回　中小企業景況調査報告書

景　況　動　向

２０２６年　　７月～９月期　実　績

２０２６年　　１０月～１２月期　見通し

２０２６年１０月

岐　阜　県　商　工　会　連　合　会

中小企業景況調査

―― 2026年7月～9月 ――

は じ め に

中小企業景況調査とは、最近のめまぐるしい経済環境の変化に即応するため、地域の経済動向等に関する諸事情を把握・分析し各商工会・企業へ情報を提供するとともに、経営対策の一助とするため、昭和54年度より四半期毎に実施しているものです。本報告書は、第189回調査結果（2026年7月～9月期）の概要です。原材料価格・仕入単価の上昇、消費者ニーズの変化への対応など今後の景況動向に引き続き注視していく必要があります。

１．調査方法

商工会の経営指導員等による訪問面接調査

２．調査対象時期

2026年7～9月を対象とし、調査時点は2026年9月1日とした。

３．調査対象商工会

2026年度の調査対象商工会は、次のとおりとする。

岐南町・笠松町・柳津町・山県市・養老町・垂井町・関ヶ原町・
輪之内町・揖斐川町・大野町・七宗町・白川町・東白川村・萩原町・
高山北・白川村　以上16商工会

４．調査対象企業及び内訳

本調査における調査対象企業は、地区内の中小企業（建設業及び製造業については従業員300人以下又は、資本金3億円以下、小売業については、それぞれ50人以下又は、5千万円以下、サービス業については、それぞれ100人以下又は、5千万円以下）とする。

但し、おおむね80%は小規模企業（建設業及び製造業については従業員20人以下、小売・サービス業については5人以下の企業）とする。

（１）対象地区・企業数

	岐　　阜　　県
対 象 地 区	16 商工会地区
対象企業数	240 企業
回答企業数	239 企業（回答率 99.6%）

（２）産業別構成

	回答企業数	構成比（%）
製　造　業	48	20.0
建　設　業	31	13.0
小　売　業	64	26.8
サービス業	96	40.2
合　　計	239	100.0

ＤＩとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各項目についての増加（上昇・好転・長期化）企業割合と減少（低下・悪化・短期化）企業割合の差を示すものです。

産業全体の業況ＤＩ値が前期から上昇

〔県下商工会の概要〕

◆　産　　業　　全　　体　◆

産業全体（全業種）の業況ＤＩ値は、▲14.4で前期(2026年4月～6月期)と比べ5.6ポイントの上昇となった。

業種別の業況ＤＩ値は､製造業で2.4ポイント､建設業で0.6ポイント、小売業で4.6ポイント、サービス業で9.5ポイントの上昇となり、全業種で前期を上回った。

経営上の問題点は、全業種で「原材料価格や仕入単価の上昇」が引き続き一位､「従業員の確保難」も高い割合を占めている。

（１）今期の概要

①　売上額（完成工事高）

全業種の売上ＤＩ値は▲9.6で前期比0.1ポイントの上昇。

業種別では、小売業・サービス業で好転、製造業で悪化、建設業では大幅な悪化となった。

②　採算（経常利益）

全業種の採算ＤＩ値は▲21.2で前期比0.3ポイントの低下。

業種別では、小売業で好転、製造業・サービス業で悪化、建設業は前期と同水準となった。

③　資金繰り

全業種の資金繰りＤＩ値は▲8.1で前期比3.0ポイントの上昇。

業種別では、製造業・サービス業で好転、建設業・小売業で悪化となった。

④　設備投資

全業種の設備投資は、36企業43件で前期比5企業11件の減少となった。

⑤　経営上の問題点

全体として､「原材料価格や仕入単価の上昇」は変わらず大きく影響している。

（２）来期の見通し

①　全産業の業況ＤＩ値は▲13.5で0.9ポイント上昇の見通し。

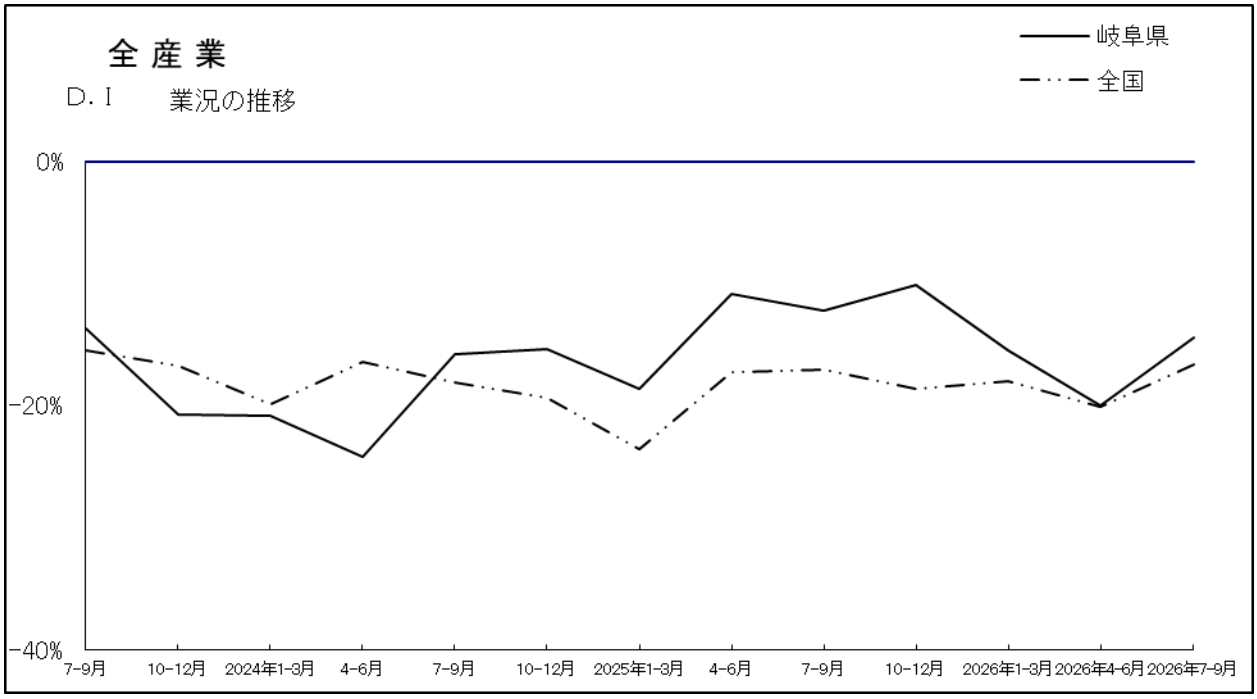
業種別では、製造業が18.8ポイント、建設業が12.9ポイントの

上昇、小売業が 3.1 ポイント、サービス業が 9.5 ポイントの低下の見通し。

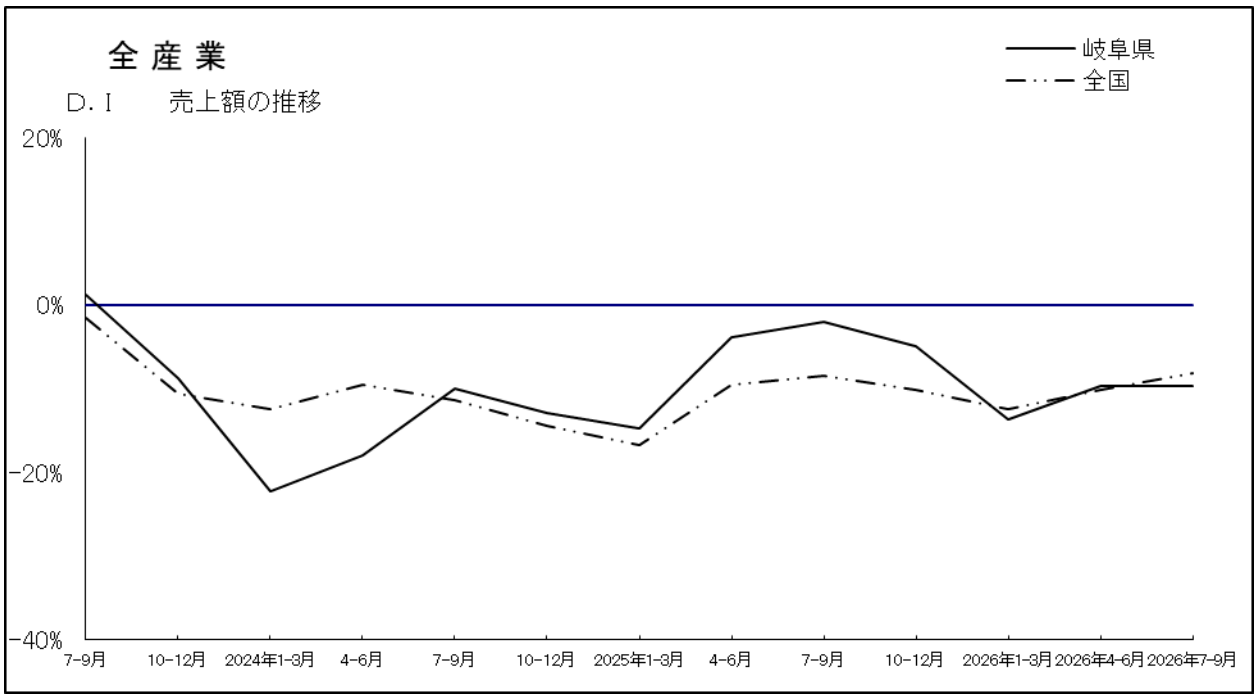
② 設備投資

40 企業 57 件の設備投資を計画しており、今期に比べ 4 企業 14 件増加の見通し。

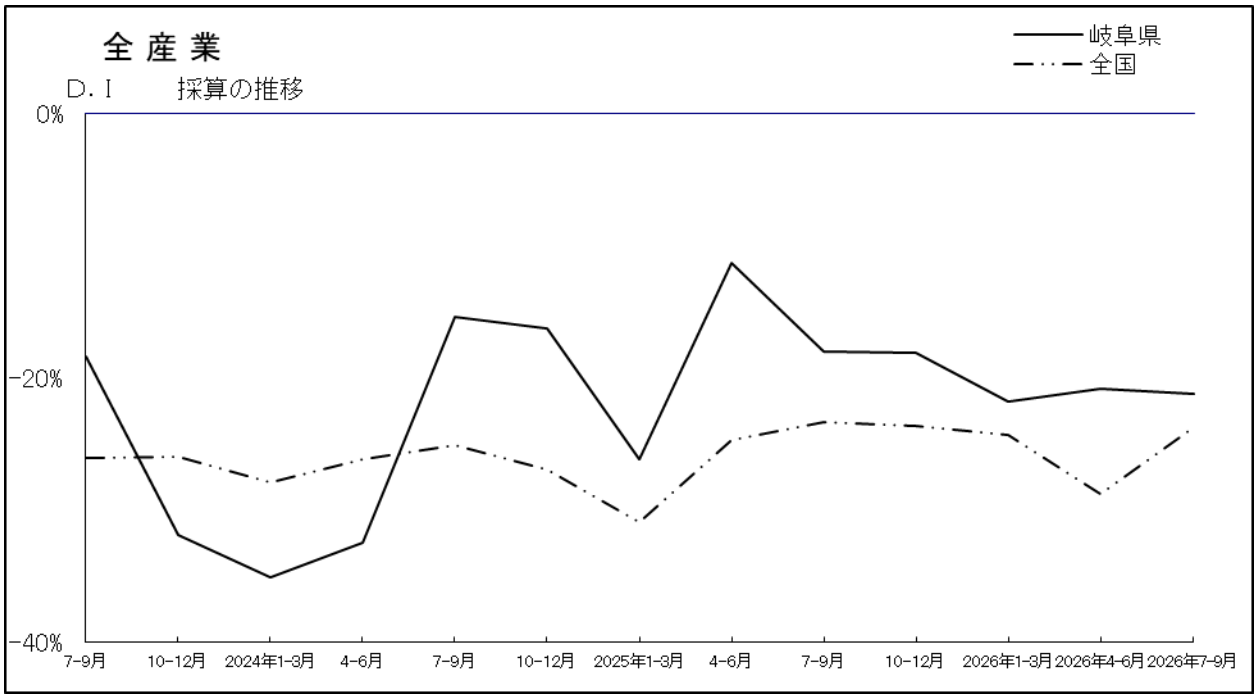
【G1-1】産業全体ＤＩ：業況の推移（岐阜県・全国）



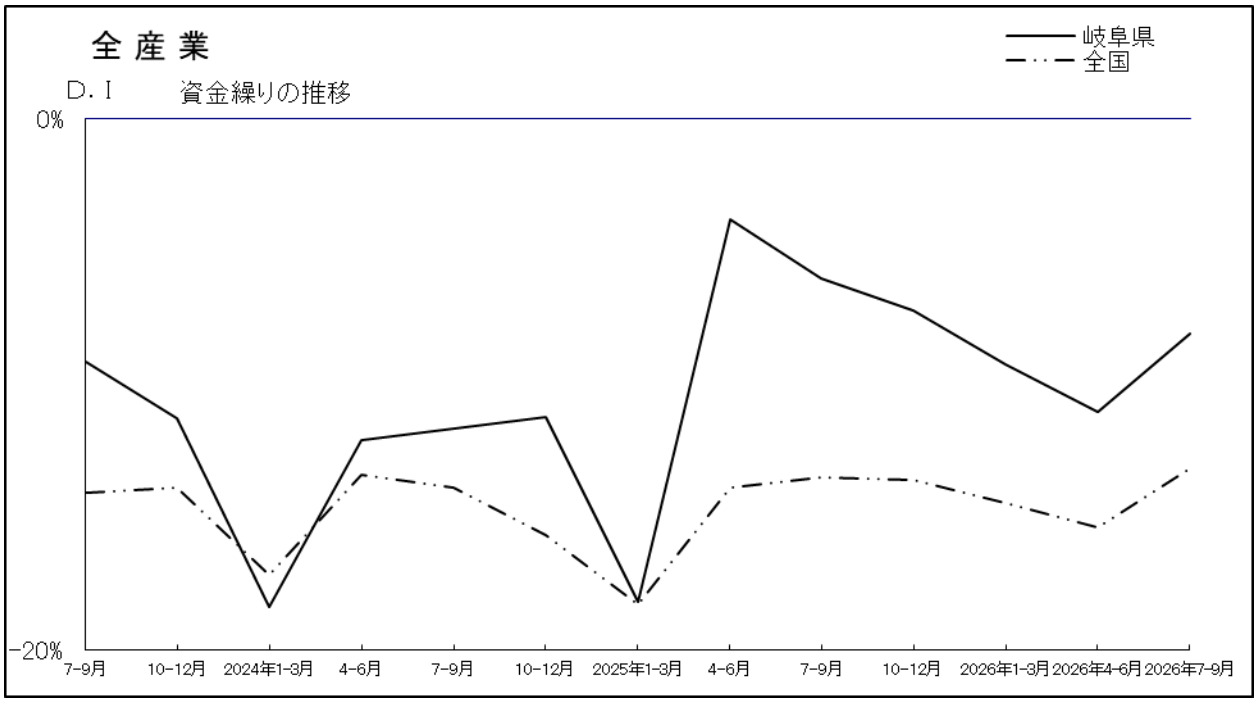
【G1-2】産業全体ＤＩ：売上高の推移（岐阜県・全国)】



【G1-3】産業全体ＤＩ：採算の推移（岐阜県・全国）】



【G1-4】産業全体ＤＩ：資金繰りの推移（岐阜県・全国）】



業況ＤＩ値は前期比 2.4 ポイントの上昇
来期は業況ＤＩ値・売上ＤＩ値とも好転の見通し

Ⅰ　製　　造　　業

当期の業況ＤＩ値は、▲16.7 で前期に比べ 2.4 ポイント上昇した。

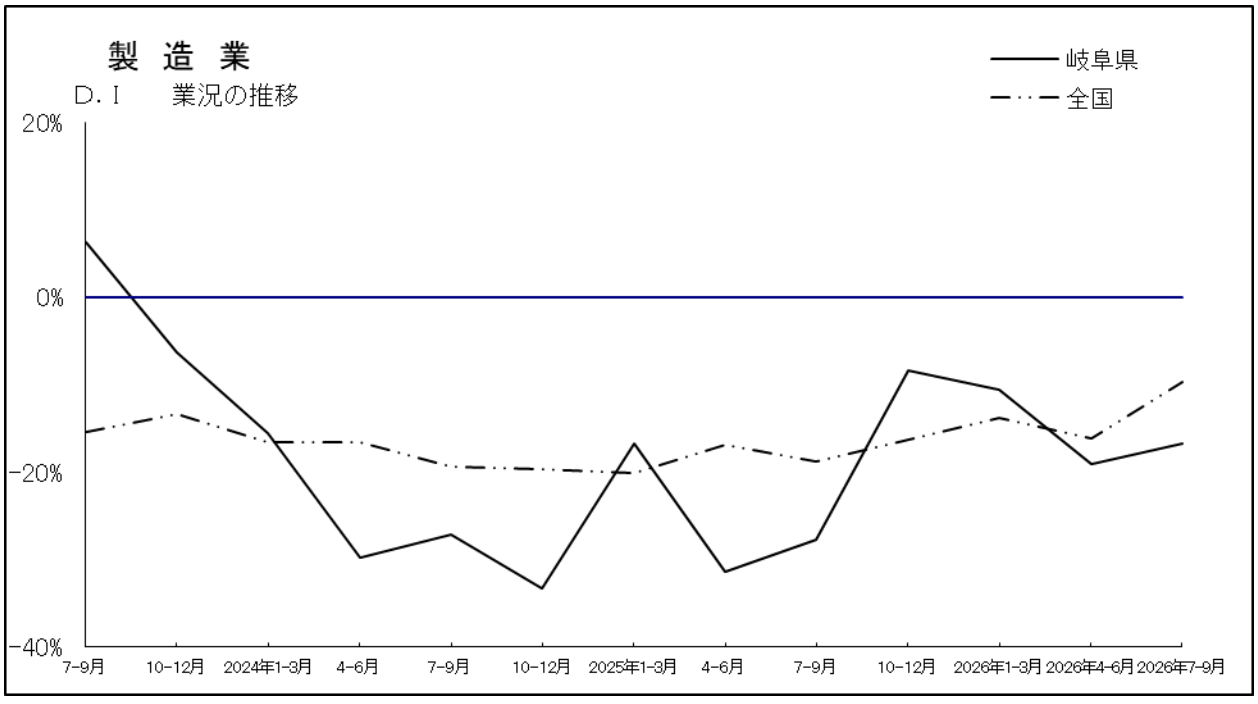
売上ＤＩ：▲10.4 で 1.9 ポイントの低下。採算ＤＩ：▲28.3 で 3.3 ポイントの低下。資金繰りＤＩ：▲8.7 で 13.0 ポイントの上昇となった。

設備投資は、7 企業 9 件で前期比 1 件の減少となった。

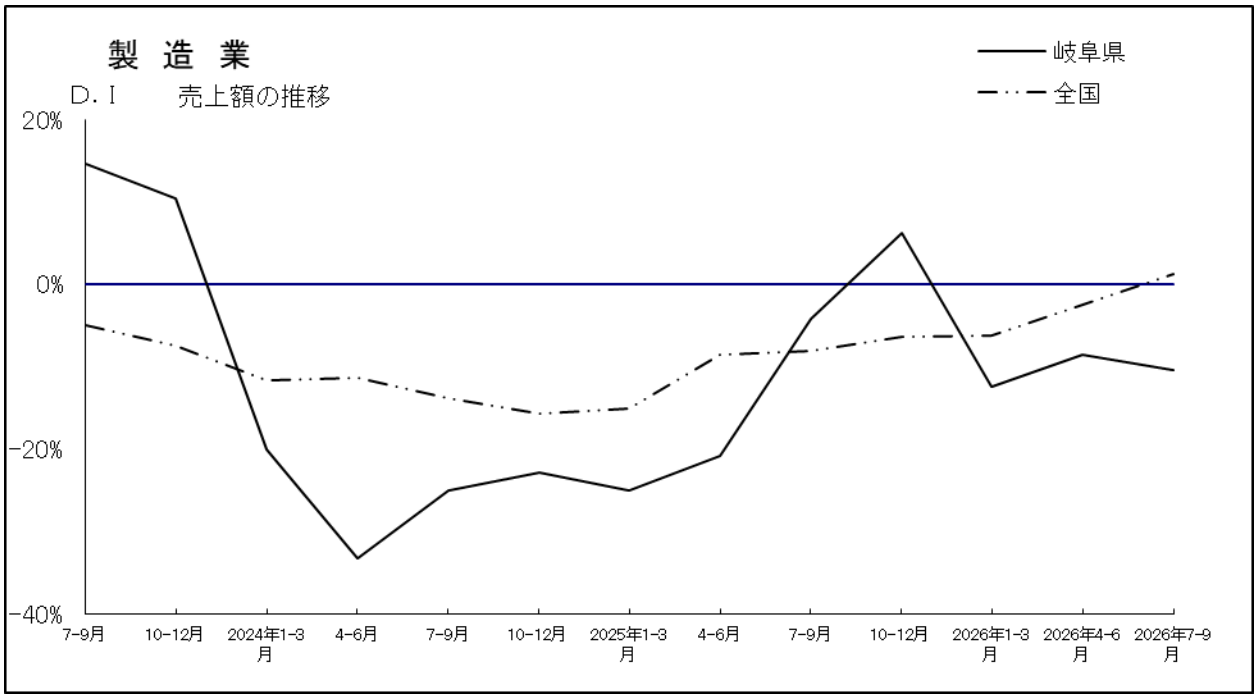
経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が引き続き高い割合を占めている。

来期は、業況ＤＩ・売上ＤＩ・採算ＤＩ・資金繰りＤＩとも好転の見通し。設備投資は 10 企業 13 件の計画であり、今期に比べ 3 企業 4 件増加の見通しである。

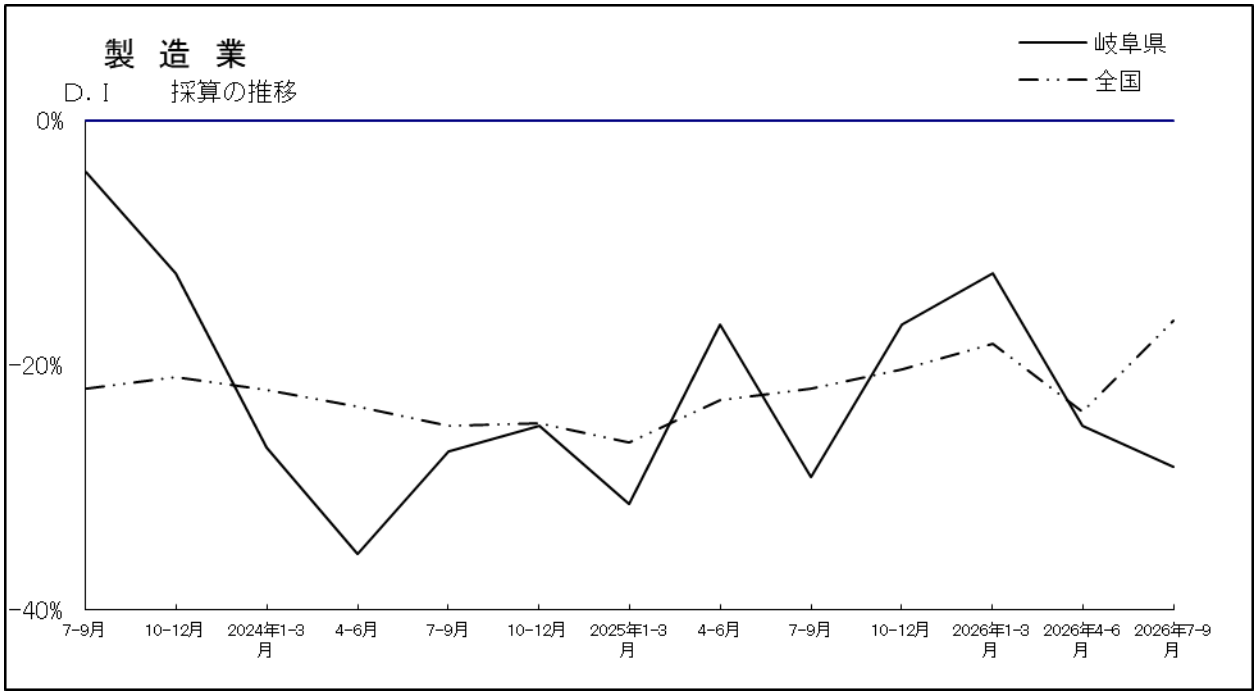
【G2-1】製造業ＤＩ：業況の推移



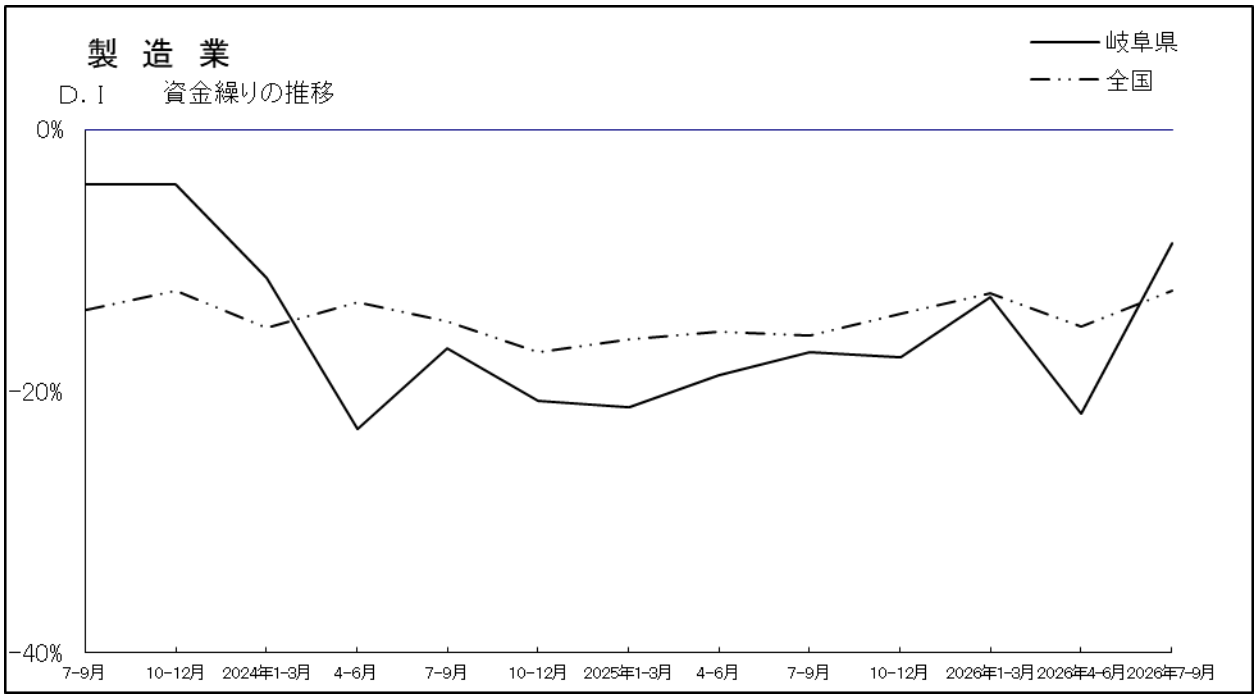
【G2-2】製造業ＤＩ：売上額の推移



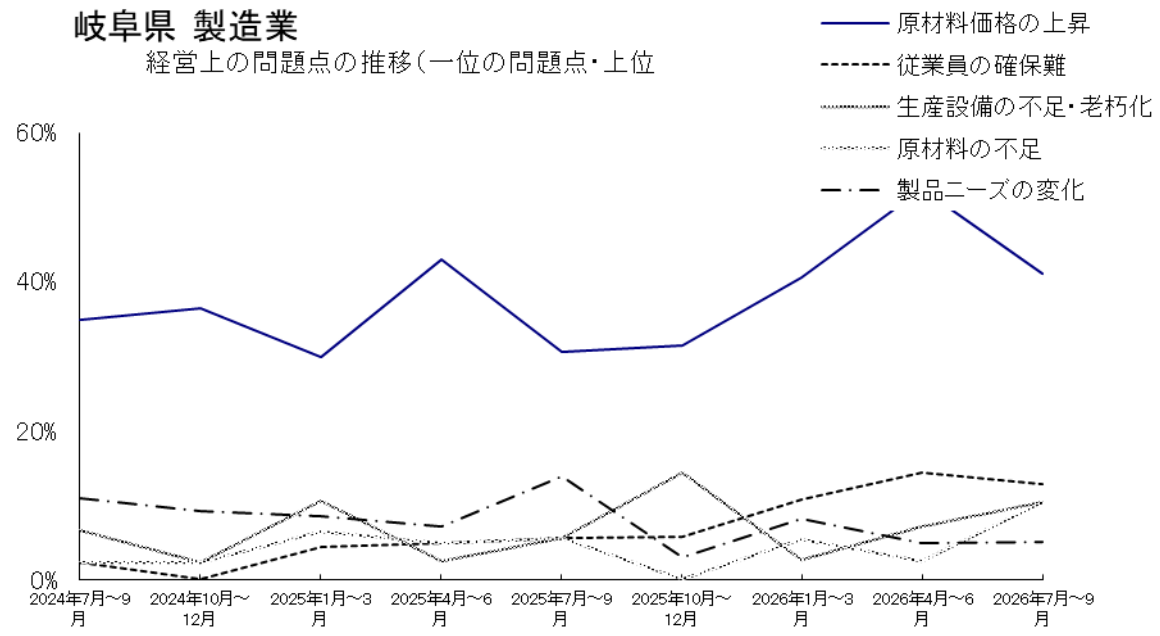
【G2-3】製造業ＤＩ：採算の推移



【G2-4】製造業ＤＩ：資金繰りの推移



【G2-5】製造業：「経営上の問題点」の推移



業況ＤＩ値は前期比 0.6 ポイントの上昇、売上ＤＩ値は大幅な悪化

Ⅱ　建　　設　　業

当期の業況ＤＩ値は、▲19.4 で前期(▲20.0)に比べ 0.6 ポイント上昇した。

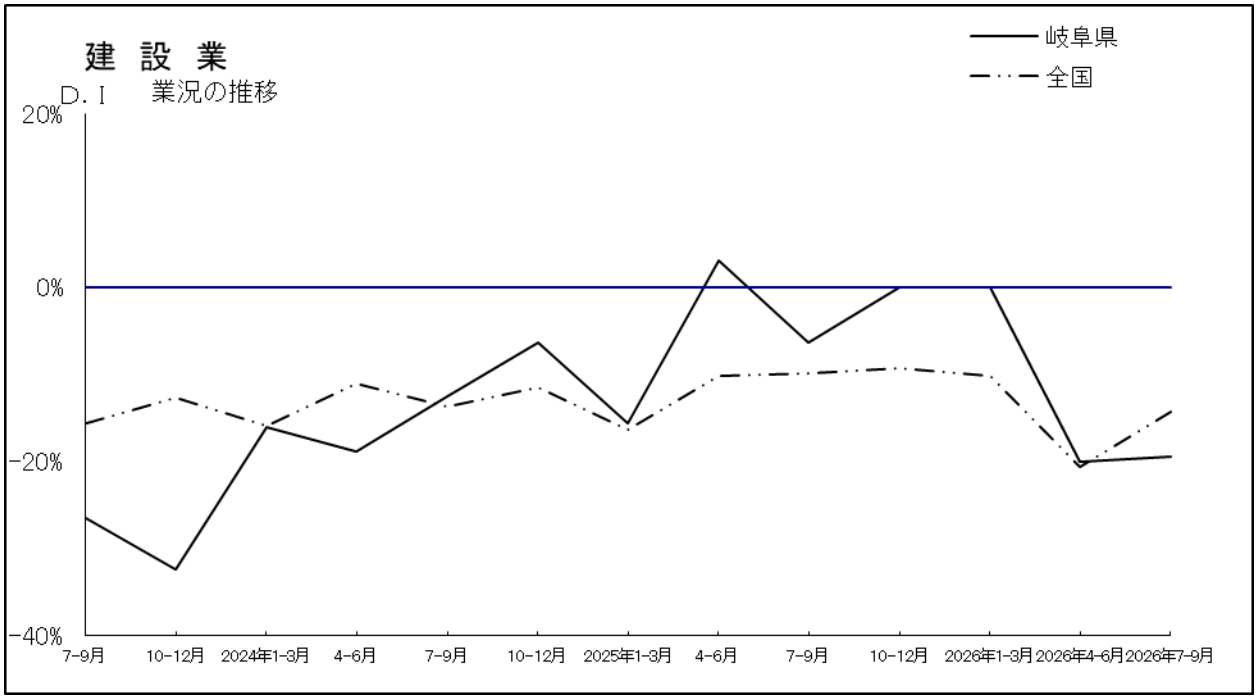
売上ＤＩ：▲38.7 で 19.3 ポイントの低下。採算ＤＩ：▲25.8 で前期と同水準。資金繰りＤＩ：▲13.3 で 6.8 ポイントの低下となった。

設備投資は、8 企業 9 件で前期比 1 企業の増加、1 件の減少となった。

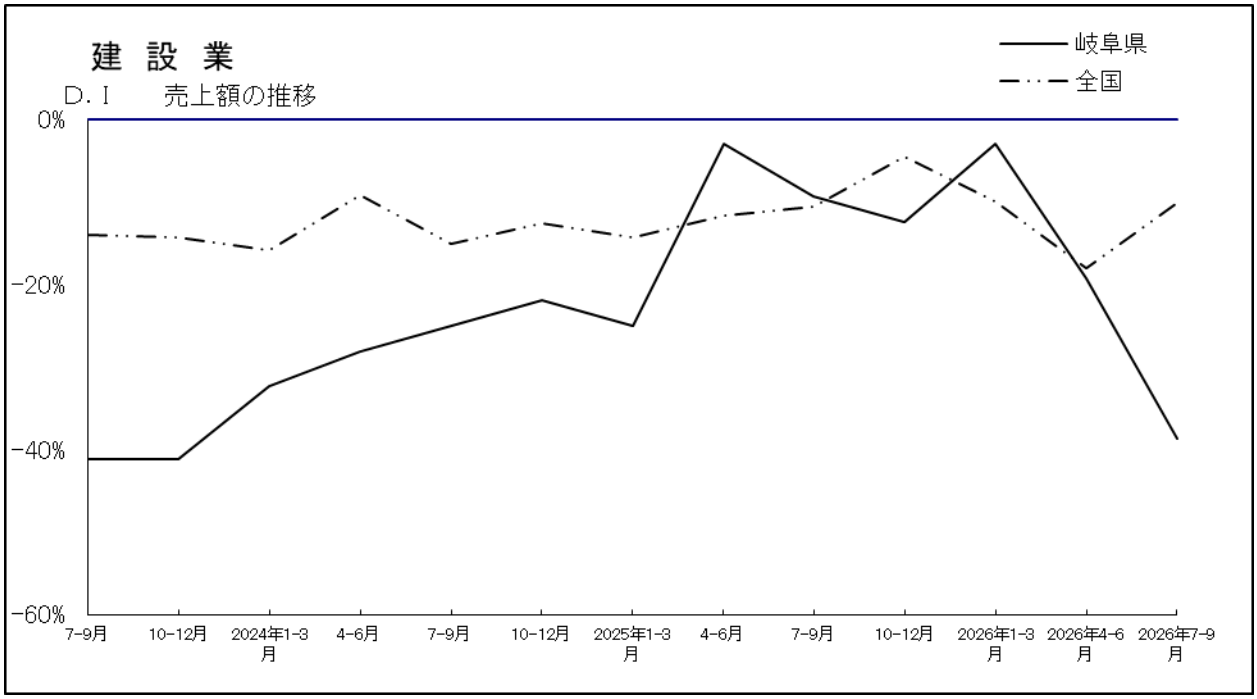
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が 29.2%でトップ。続いて「従業員の確保難」となった。

来期は、業況ＤＩは▲6.5 で 12.9 ポイント上昇、売上ＤＩは▲16.7 で 22.0 ポイント上昇、採算ＤＩは▲25.8 で不変、資金繰りＤＩは▲10.0 で 3.3 ポイント上昇の見通し。設備投資は 5 企業 5 件の計画であり、今期に比べ 3 企業 4 件減少の見通しである。

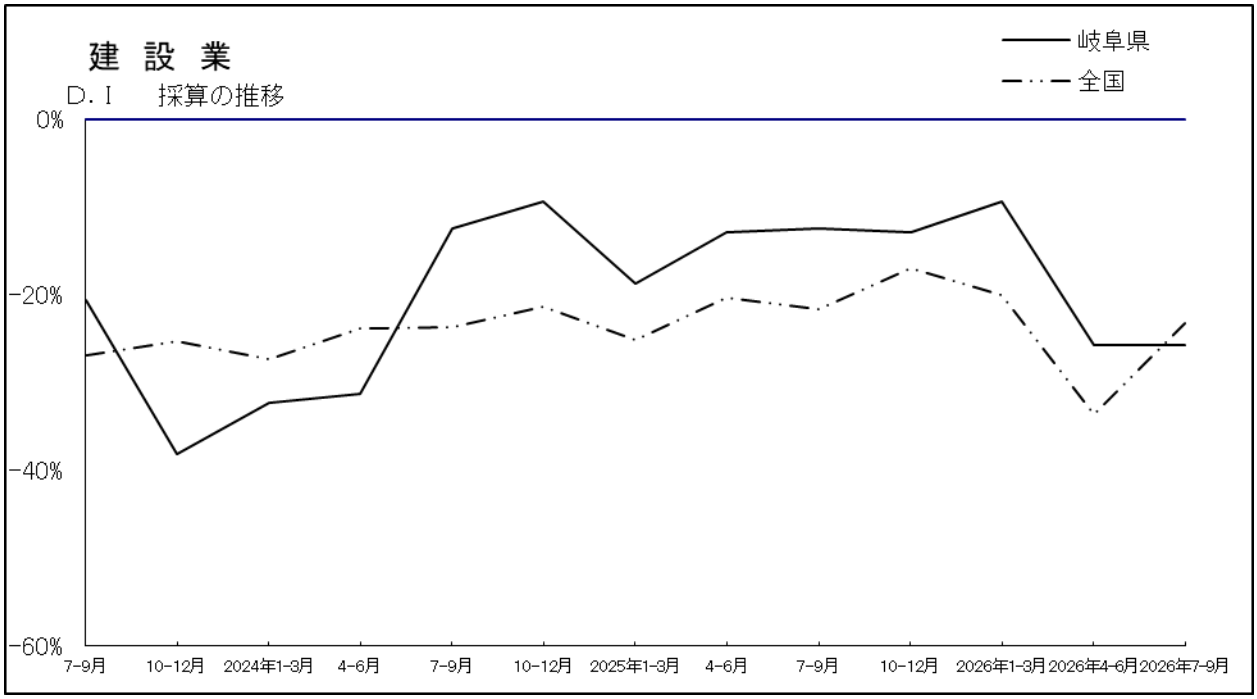
【G3-1】建設業ＤＩ：業況の推移



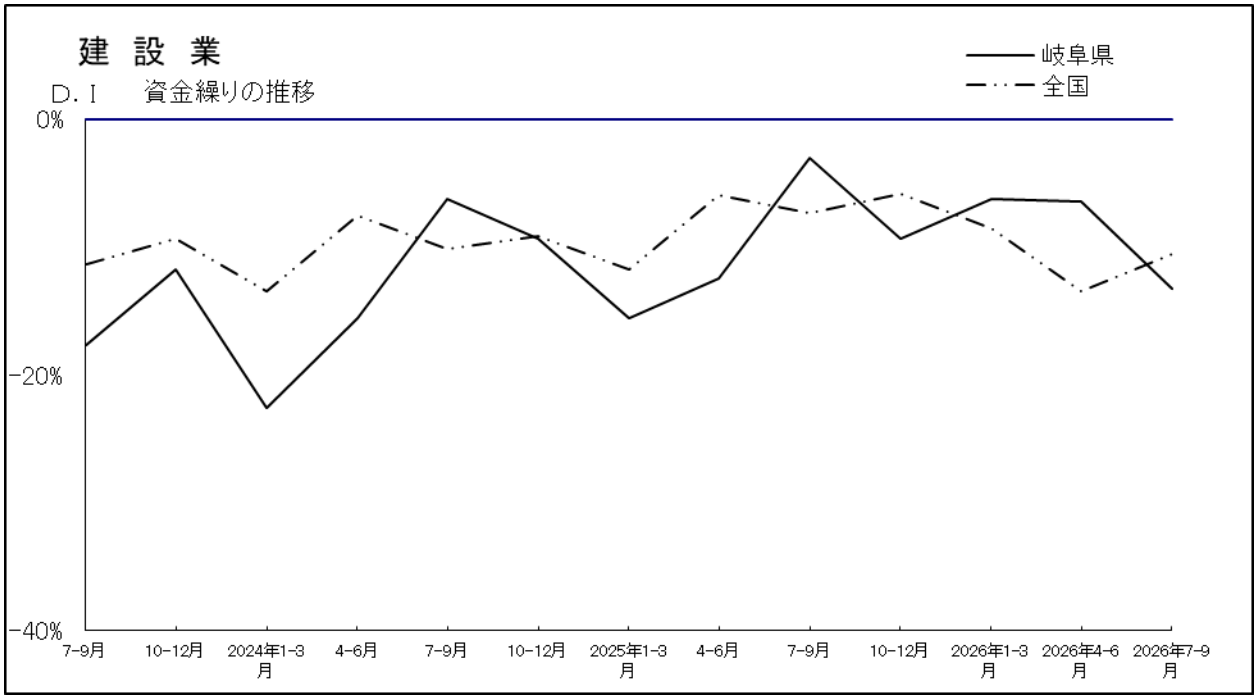
【G3-2】建設業ＤＩ：売上額の推移



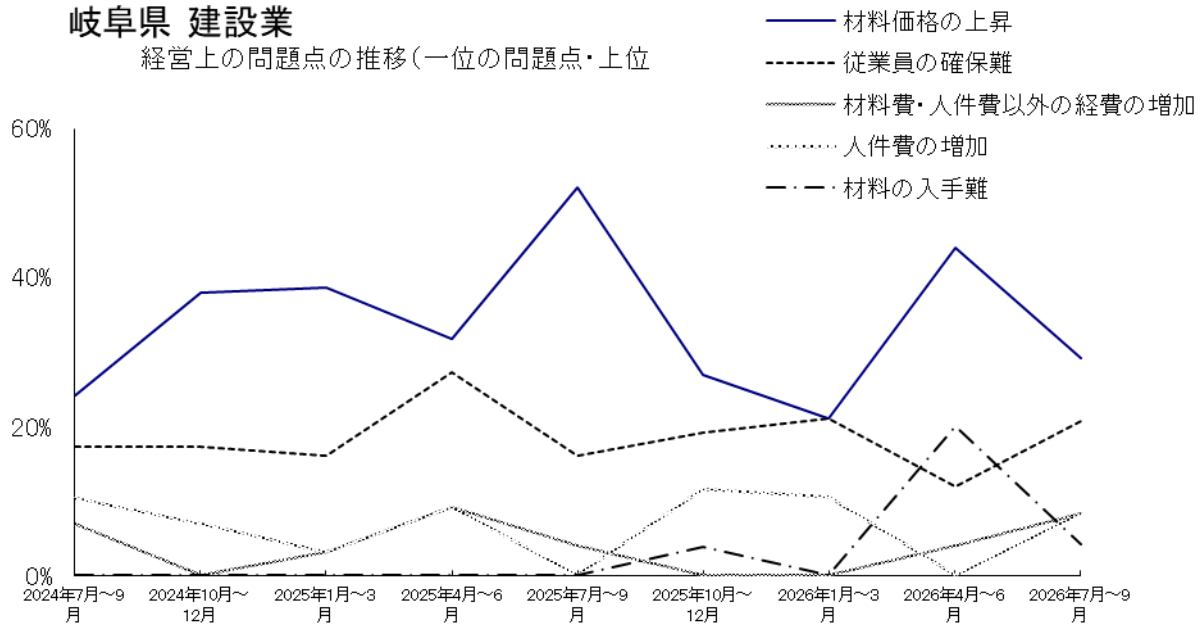
【G3-3】建設業ＤＩ：採算の推移



【G3-4】建設業ＤＩ：資金繰りの推移



【G3-5】建設業：「経営上の問題点」の推移



業況・売上・採算ＤＩ値は好転、
来期は業況ＤＩ値が悪化の見通し

Ⅲ　小　　売　　業

当期の業況ＤＩ値は、▲18.8で前期に比べ4.6ポイント上昇した。

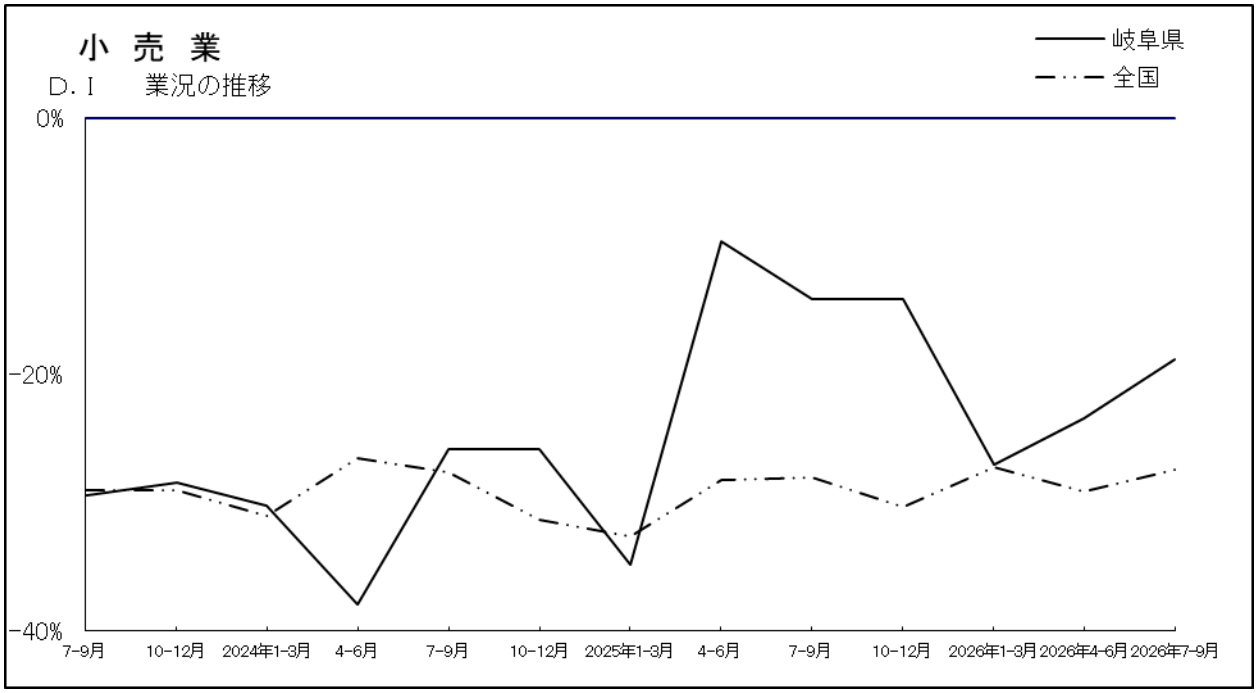
売上ＤＩ：▲20.3で9.4ポイント上昇。採算ＤＩ：▲20.3で7.8ポイント上昇。資金繰りＤＩ：▲14.1で1.2ポイント低下となった。

設備投資は、6企業6件で前期比1企業2件の減少となった。

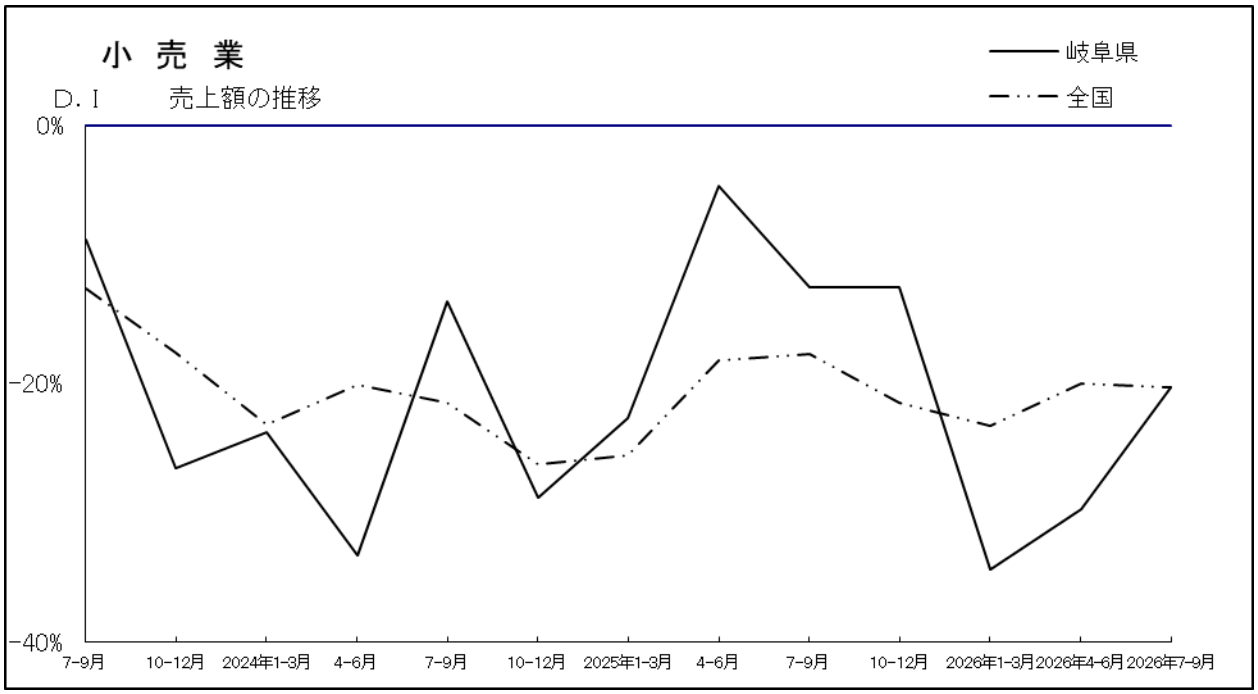
経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が 22.4%でトップは変化なし。次いで「需要の停滞」が12.2%であった。

来期は、業況ＤＩは悪化、売上ＤＩ・資金繰りＤＩは好転、採算ＤＩは不変の見通し。設備投資は7企業9件の計画であり、今期に比べ1企業3件増加の見通しである。

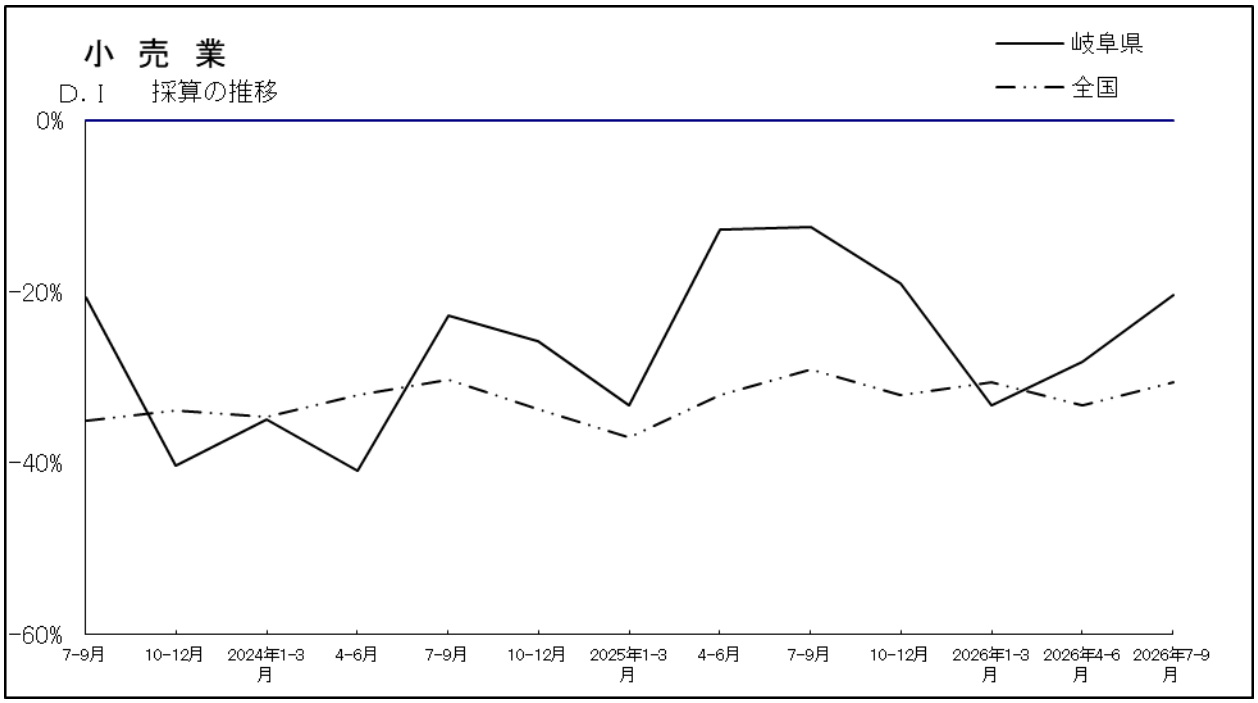
【G4-1】小売業ＤＩ：業況の推移



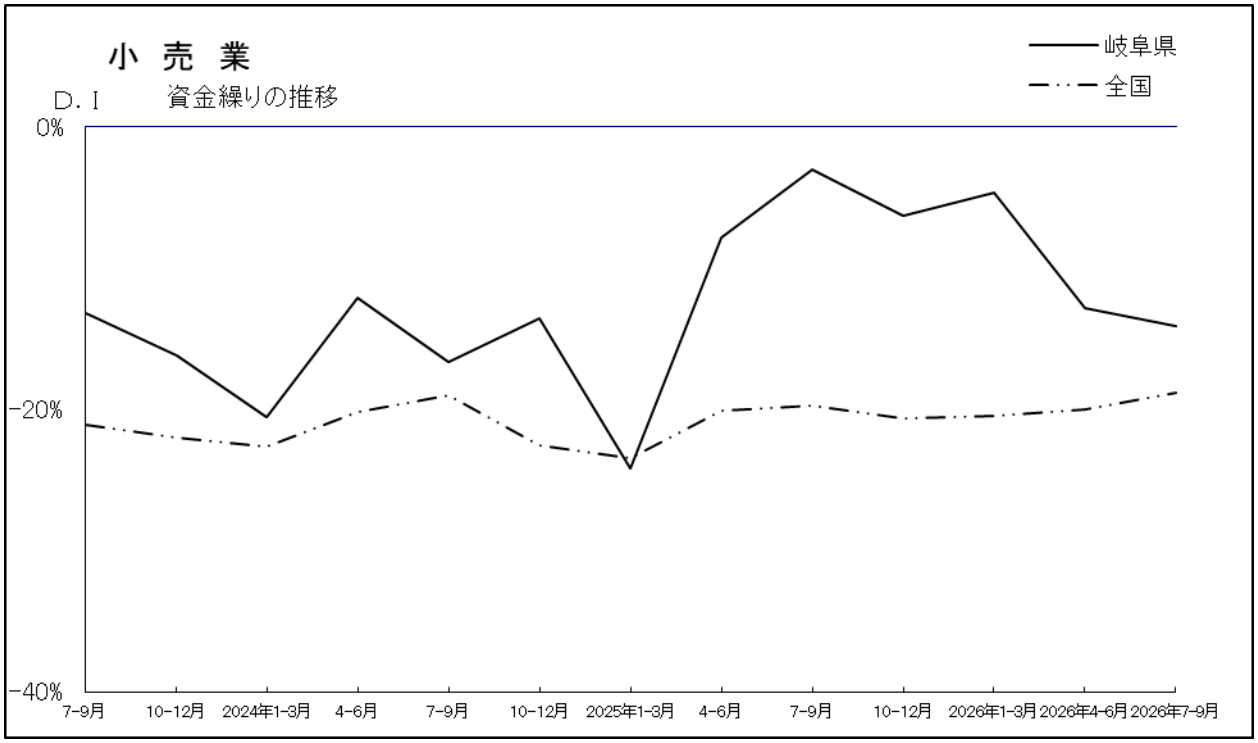
【G4-2】小売業ＤＩ：売上額の推移



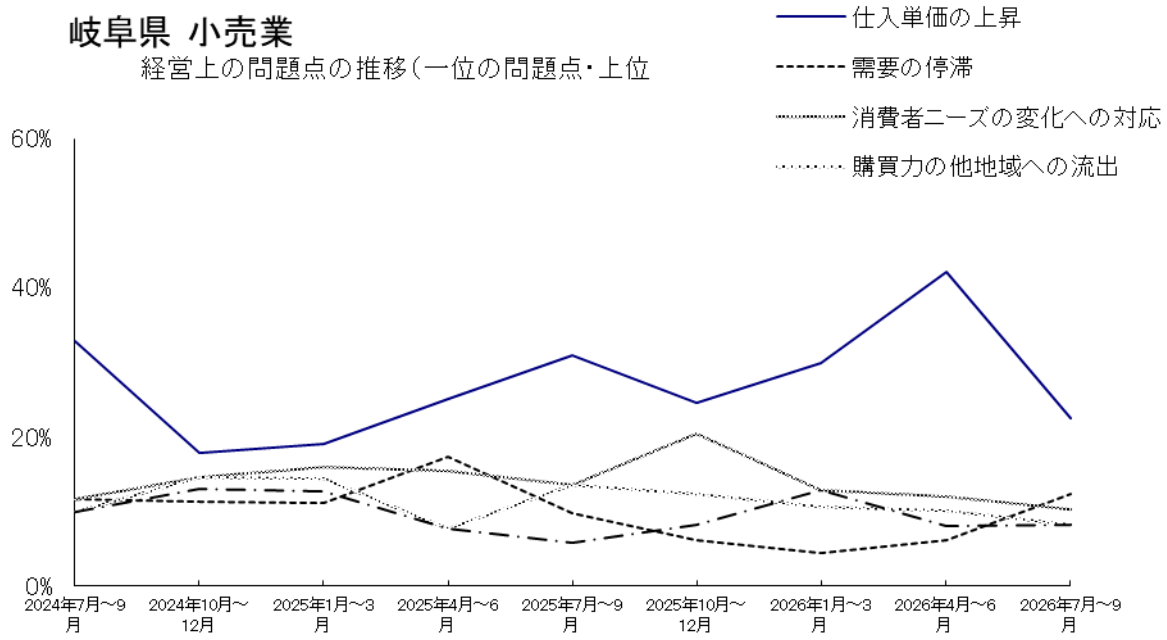
【G4-3】小売業ＤＩ：採算の推移



【G4-4】小売業ＤＩ：資金繰りの推移



【G4-5】小売業：「経営上の問題点」の推移



業況・売上・資金繰りＤＩ値は好転、採算ＤＩ値は悪化

Ⅳ　サ　ー　ビ　ス　業

当期の業況ＤＩ値は、▲8.6で前期に比べ9.5ポイント上昇。

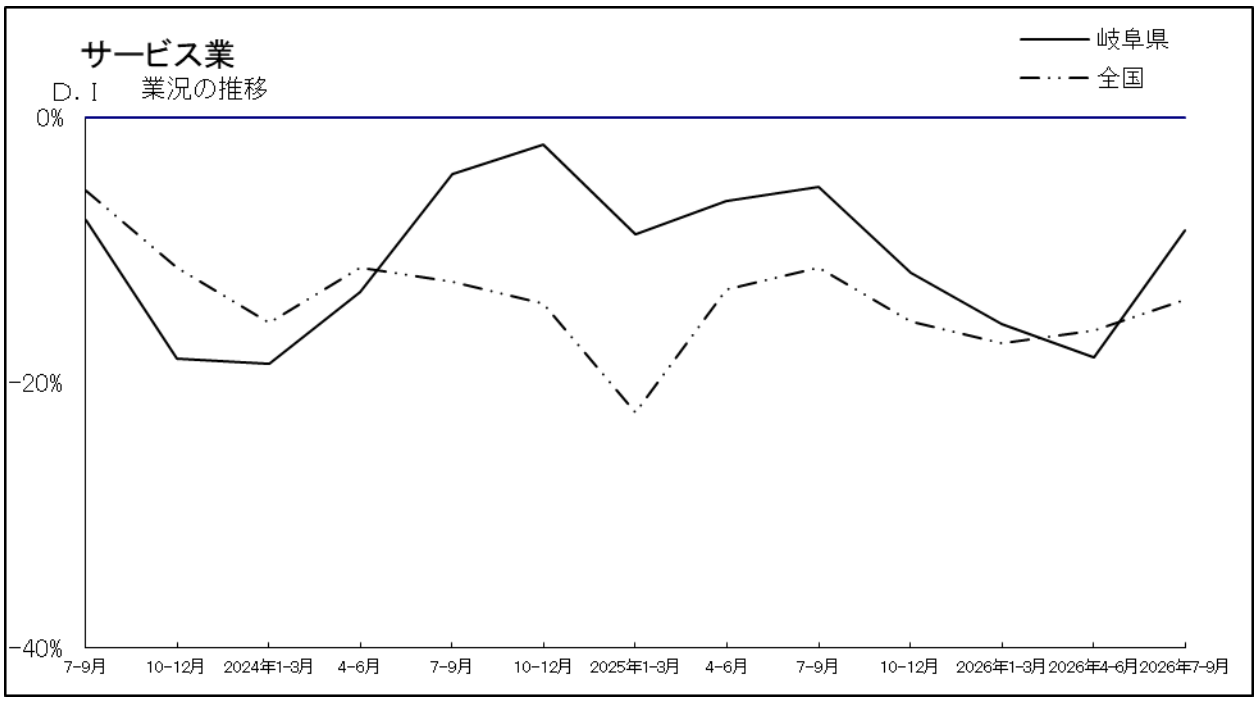
売上ＤＩ：7.3で1.0ポイント上昇。採算ＤＩ：▲16.8で4.3ポイント低下。資金繰りＤＩ：▲2.1で4.2ポイント上昇となった。

設備投資は、15企業19件で前期比5企業7件の減少となった。

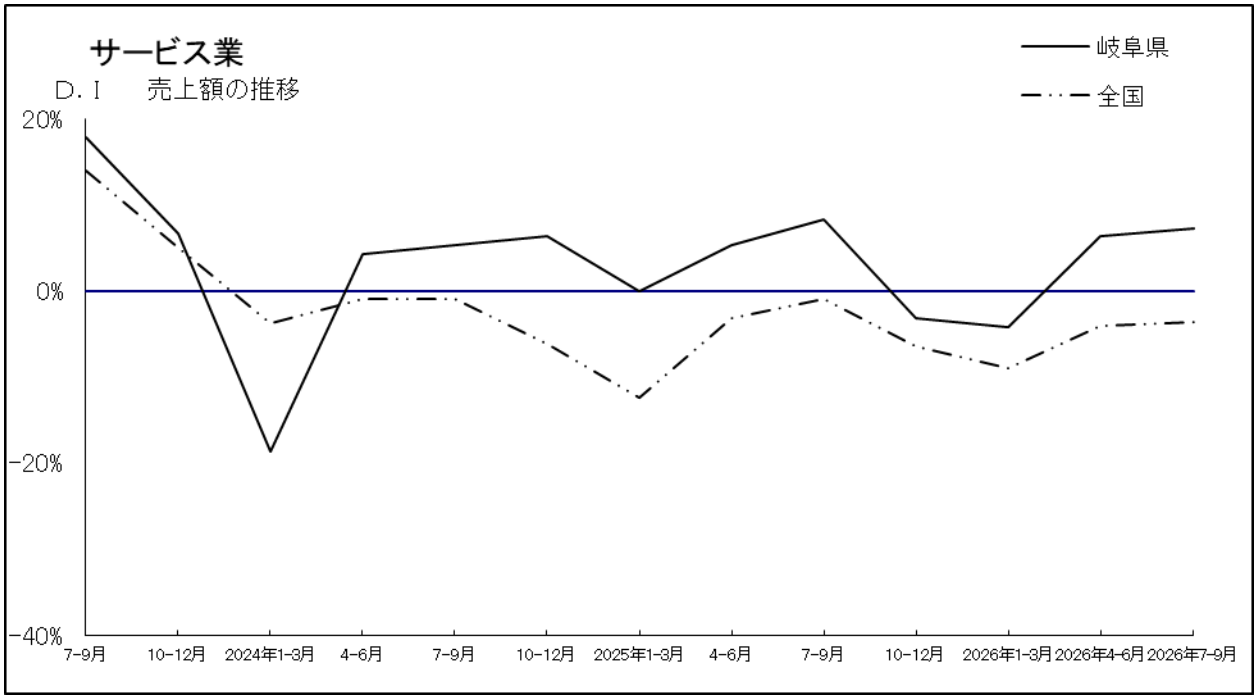
経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が 40.3%でトップは変化なし。次いで「店舗施設の狭隘・老朽化」が16.4%であった。

来期は、業況ＤＩ・売上ＤＩ・採算ＤＩ・資金繰りＤＩは全て悪化の見通し。設備投資は18企業30件の計画であり、今期に比べ3企業11件増加の見通しである。

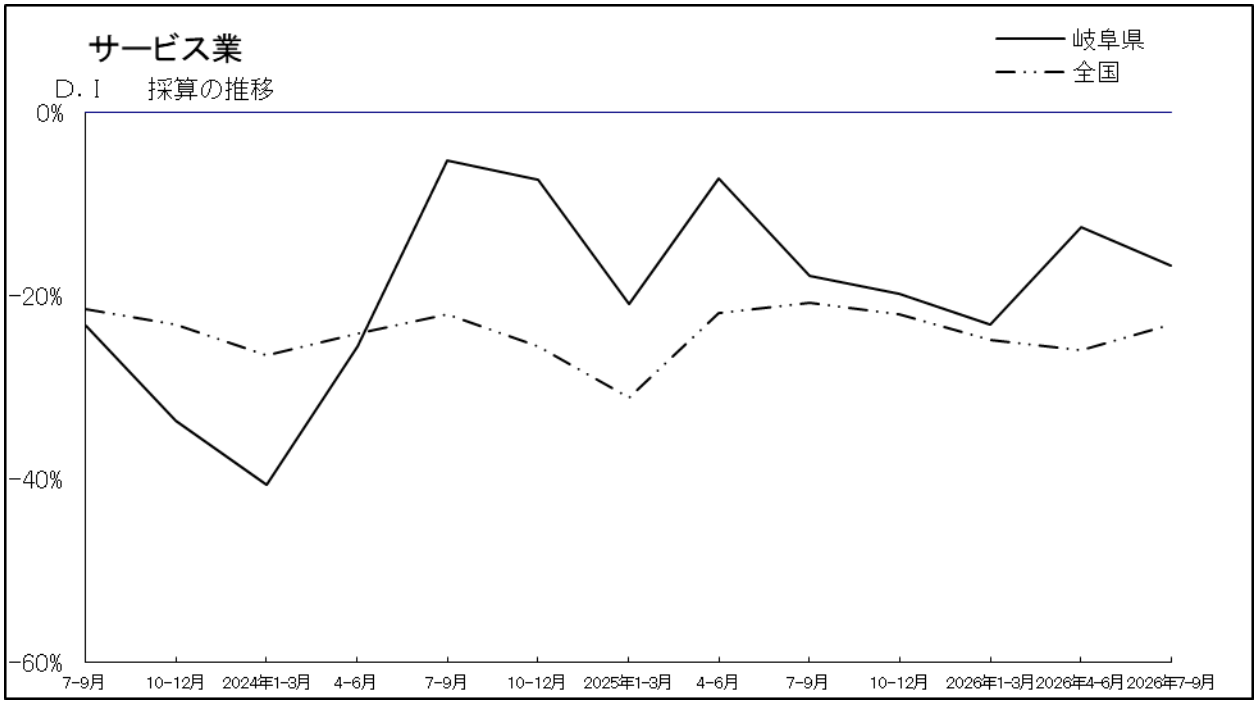
【G5-1】サービス業ＤＩ：業況の推移



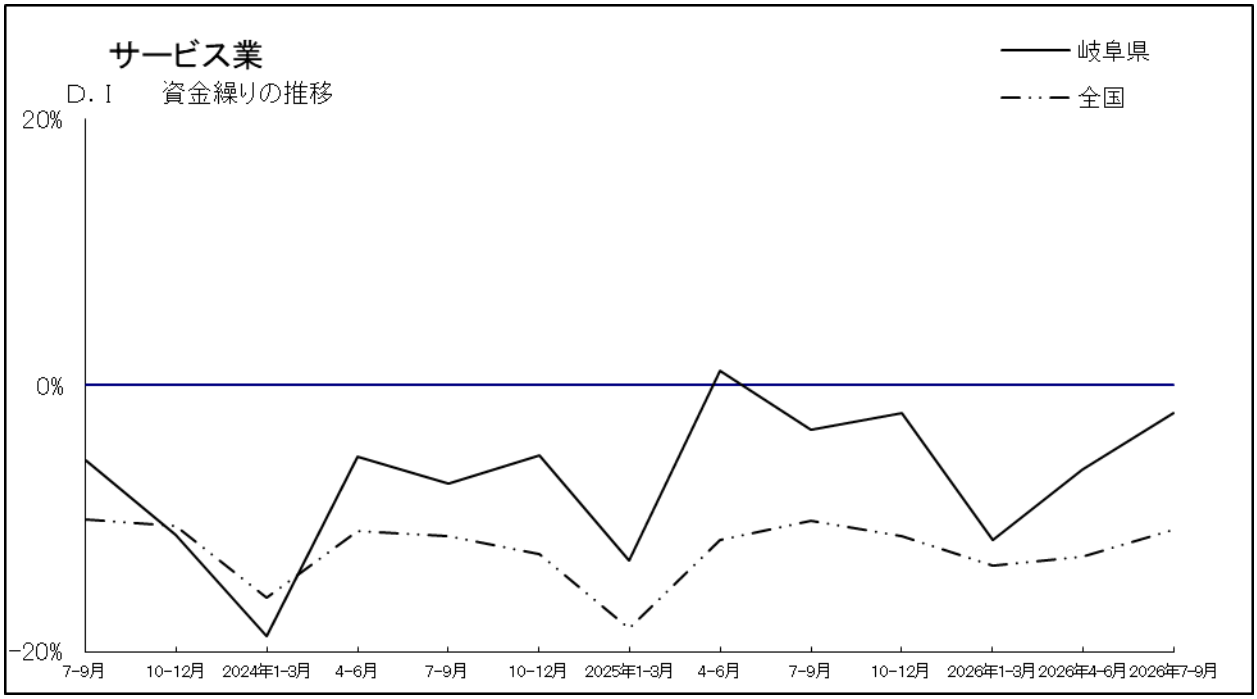
【G5-2】サービス業ＤＩ：売上額の推移



【G5-3】サービス業ＤＩ：採算の推移



【G5-4】サービス業ＤＩ：資金繰りの推移



【G5-5】サービス業：「経営上の問題点」の推移

